

平成 23 年度

2級実験動物技術者認定試験

各 論
(サル類)

試験時間 : 13 時 00 分 ~ 15 時 00 分

解答は答案用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

平成 23 年 8 月 21 日

(社)日本実験動物協会

各論：サル類（問題）

それぞれの設問について、該当するものを選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

[問題]

1. サル類について正しい記述はどれか。
 - 1) サル類は人獣共通感染症を含めて伝染病に感染している可能性が高い。
 - 2) ヒトに一番近いので実験動物としての使用数が著しく多い。
 - 3) 輸入したサル類は新しい環境にすぐに順応する。
 - 4) サルを1匹だけ輸入する場合、輸入検疫は省略できる。

2. サル類の一般的特徴について正しい記述はどれか。
 - 1) 小脳より大脳の方が発達していて感覚中枢や意識的運動中枢を含んでいる。
 - 2) 常に2足歩行が可能である。
 - 3) ヒトと異なり、視覚的に両眼視(立体視)は不可能である。
 - 4) 知覚神経は発達していないので、手探りによって物体の大きさ、形を認識することはできない。

3. サル類の解剖学的特徴について正しい記述はどれか。
 - 1) サル類のなかでネズミキツネザルは身体が大きい。
 - 2) サル類の頸椎数は7個である。
 - 3) マカク属サル類の肋骨は13対である。
 - 4) サル類には尾椎がない。

4. マカク属サル類の腰椎数は何本か。
 - 1) 3本
 - 2) 5本
 - 3) 7本
 - 4) 8本

5. マカク属サル類の右肺は何葉に分かれているか。
 - 1) 1葉
 - 2) 2葉
 - 3) 3葉
 - 4) 4葉

6. マカク属サル類の永久歯は何本か。
- 1) 22 本
 - 2) 32 本
 - 3) 42 本
 - 4) 48 本
7. マカク属サル類の寿命はどれか。
- 1) 5～10 年
 - 2) 15～25 年
 - 3) 約 30 年
 - 4) 約 40 年
8. マカク属サル類の盲腸について正しい記述はどれか。
- 1) 草食動物並みに大きい。
 - 2) 退化して存在しない。
 - 3) 虫垂は盲腸に比べて長い。
 - 4) 一般的に虫垂は存在しない。
9. マカク属サル類の安静時呼吸数はどれか。
- 1) 10～17 回/分
 - 2) 20～25 回/分
 - 3) 30～40 回/分
 - 4) 45～55 回/分
10. サル類の体温について正しい記述はどれか。
- 1) ヒトより若干低めである。
 - 2) 測定条件によって変化しやすいため、測定時に動物を刺激しないように注意する。
 - 3) 午後には比較的低温、夜間、早朝には高い値を示す。
 - 4) 体温は常に一定している。
11. 体重 5 kg のカニクイザルの循環血液量は体重 1 kg あたりどのくらいか。
- 1) 50～80 ml
 - 2) 100～150 ml
 - 3) 200～280 ml
 - 4) 300～380 ml
12. マカク属サル類の年齢推定はどこで行うか。
- 1) 顔面のはり・つや
 - 2) 歯牙の萌出状態
 - 3) 爪の摩耗状態
 - 4) 被毛の密度

13. ヒヒ類の寿命はどれか。
- 1) 約 10 年
 - 2) 約 20 年
 - 3) 約 30 年
 - 4) 約 40 年
14. 中南米大陸に生息しているために新世界ザルと呼ばれるのはどれか。
- 1) 狭鼻猿
 - 2) 長鼻猿
 - 3) 広鼻猿
 - 4) 短鼻猿
15. 旧世界ザルと呼ばれるサル類はどの地域に棲んでいるか。
- 1) 南アメリカ
 - 2) アジア
 - 3) 中央アメリカ
 - 4) カリブ諸島
16. マカク属のサルで体毛は灰色がかったオリーブ色、頭と手足は灰黒色で、40～60 cm の尾を有するのはどれか。
- 1) アカゲザル
 - 2) カニクイザル
 - 3) コモンマーモセット
 - 4) ニホンザル
17. 現在、世界中に存在するサル類はおよそ何種類といわれているか。
- 1) 100 種類
 - 2) 200 種類
 - 3) 300 種類
 - 4) 400 種類
18. わが国で実験動物として最も多く使用されているサルはどれか。
- 1) ニホンザル
 - 2) アカゲザル
 - 3) カニクイザル
 - 4) コモンリスザル

19. 神経生理学などの実験によく使用されているマカク属のサルはどれか。
- 1) コモンリスザル
 - 2) カニクイザル
 - 3) コモンマーモセット
 - 4) ニホンザル
20. アカゲザルについて正しい記述はどれか。
- 1) 小型のサルに分類されている。
 - 2) 体型はニホンザルよりやや大きく攻撃性は弱い。
 - 3) ニホンザルと同じマカク属に分類されている。
 - 4) バックグランドデータがあまり蓄積されていない。
21. サル類の分類について正しい記述はどれか。
- 1) 原猿類は狭鼻猿、広鼻猿に別けられる。
 - 2) 真猿類は旧世界ザルのことである。
 - 3) ヒトと形態、機能が比較的によく似ているのが真猿類である。
 - 4) 真猿類を二等霊長類という。
22. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」で特定外来生物に指定されているサル類3種の組合せはどれか。
- 1) タイワンザル、カニクイザル、アカゲザル
 - 2) コモンマーモセット、ニホンザル、タイワンザル
 - 3) コモンマーモセット、タイワンザル、アカゲザル
 - 4) ニホンザル、カニクイザル、タイワンザル
23. 麻疹、風疹などのワクチンの神経毒力試験に用いられる種はどれか。
- 1) アカゲザル
 - 2) カニクイザル
 - 3) コモンマーモセット
 - 4) コモンリスザル
24. 体毛が黄色く、頭と口のまわりが黒く、目が丸い愛嬌のある顔をしている種はどれか。
- 1) カニクイザル
 - 2) キツネザル
 - 3) コモンリスザル
 - 4) メガネザル

25. ヒトA型肝炎をはじめ、ウイルス感染、腫瘍研究などに使用されている体型がラット
くらいのサル類はどれか。
- 1) コモンマーモセット
 - 2) スローロリス
 - 3) メガネザル
 - 4) チンパンジー
26. クチヒゲタマリンは何科に分類されるか。
- 1) オナガザル科
 - 2) メガネザル科
 - 3) マーモセット科
 - 4) ロリス科
27. サル類のツベルクリン検査時のツベルクリン液の注射部位はどこか。
- 1) 眼瞼皮内
 - 2) 上腕皮下
 - 3) 上腕皮内
 - 4) 臀部筋肉内
28. サル類の検疫期間中の糞便検査で特に調べなければならないのはどれか。
- 1) 多包虫
 - 2) コクシジウム
 - 3) 赤痢菌
 - 4) トキソプラズマ
29. サル類における異常徴候はどれか。
- 1) 糞便の色が黒褐色である。
 - 2) 鼻孔は、やや湿った感じがする。
 - 3) 耳翼に張りが無い。
 - 4) 眼は、やや湿っている。
30. サル類の手足・躯幹・頭部における異常徴候はどれか。
- 1) なめらかによく動く。
 - 2) きちんともものをつかむ。
 - 3) 震え、ひきつりが無い。
 - 4) 頭を下げたままうつむいている。

31. 輸入サルについて獣医師による届出が必要な疾病はどれか。
- 1) サルモネラ病
 - 2) 小型条虫症
 - 3) 皮膚糸状菌症
 - 4) マールブルグ病
32. サル類が体内合成できないビタミンはどれか。
- 1) A
 - 2) B
 - 3) C
 - 4) E
33. カニクイザルの1日1頭あたりの固型飼料の給餌量はどれか。
- 1) 30～50 g
 - 2) 80～120 g
 - 3) 200～260 g
 - 4) 300～350 g
34. アカゲザル1日1頭あたりの固型飼料の給餌量はどれか。
- 1) 100～150 g
 - 2) 180～200 g
 - 3) 250～300 g
 - 4) 350～450 g
35. マーモセットではビタミンDが欠損するとどのような病気が発症するか。
- 1) クル病
 - 2) ヒトA型肝炎
 - 3) ポリオ
 - 4) 麻疹
36. カニクイザルの1日あたりの摂水量はどのくらいか。
- 1) 10～50 ml
 - 2) 100～150 ml
 - 3) 200～600 ml
 - 4) 800～1000 ml
37. サル類に麻酔する際、塩酸ケタミンの一般的投与経路はどこか。
- 1) 静脈内
 - 2) 経口
 - 3) 皮内
 - 4) 筋肉内

38. サルの個体識別に入墨を行う部位はどこか。
- 1) 頸部または肩部の皮膚
 - 2) 胸部または大腿部内側の皮膚
 - 3) 臀部または大腿部外側の皮膚
 - 4) 腹部または頭頂部の皮膚
39. サル類の顔面点状入墨法で識別可能な番号はどのくらいまでか。
- 1) 30 番位まで
 - 2) 50 番位まで
 - 3) 100 番位まで
 - 4) 120 番位まで
40. マーモセット類の雌の成熟年齢はどれか。
- 1) 1 歳
 - 2) 2 歳
 - 3) 3 歳
 - 4) 4 歳
41. チンパンジーの雄の成熟年齢はどれか。
- 1) 1～3 歳
 - 2) 4～6 歳
 - 3) 7～8 歳
 - 4) 10～11 歳
42. アカゲザルの雌の成熟年齢はどれか。
- 1) 1～1.5 歳
 - 2) 2～2.5 歳
 - 3) 3.5～4 歳
 - 4) 5.5～6 歳
43. 月経のみられないサル類はどれか。
- 1) カニクイザル
 - 2) アカゲザル
 - 3) ニホンザル
 - 4) リスザル
44. チンパンジーの月経周期の長さはどのくらいか。
- 1) 約 28 日
 - 2) 約 35 日
 - 3) 約 43 日
 - 4) 約 55 日

45. ニホンザルの繁殖期はいつか。
- 1) 春期
 - 2) 夏期
 - 3) 秋期
 - 4) 冬期
46. 季節繁殖性をもつサルはどれか。
- 1) コモンリスザル
 - 2) マーモセット
 - 3) カニクイザル
 - 4) チンパンジー
47. マーモセット類の平均妊娠日数はどれか。
- 1) 145 日
 - 2) 164 日
 - 3) 170 日
 - 4) 175 日
48. カニクイザルの平均妊娠日数はどれか。
- 1) 145 日
 - 2) 164 日
 - 3) 170 日
 - 4) 175 日
49. サルの分娩の説明について、適切なものはどれか。
- 1) 分娩にはヒトの看護を必要とする。
 - 2) 分娩が近づくと外陰部には変化は見られないが、落ち着きがなくなる。
 - 3) 陣痛が起きて数分以内に胎児の娩出がある。
 - 4) 一般的に分娩は夜から明け方にかけて起こる。
50. アカゲザルの出生子の体重はどのくらいか。
- 1) 200～280 g
 - 2) 300～350 g
 - 3) 470～500 g
 - 4) 600～650 g